

令和7年度 茨城県立古河中等教育学校 グランドデザイン

校訓『創造・挑戦・貢献』

【学校教育目標】

豊かな心と確かな学力を兼ね備えた次代のリーダーの育成



【育成を目指す生徒像】

【Create】〇広い視野と柔軟な思考力、豊かな感性を備え、新たなものを<mark>創造</mark>できる生徒 【Challenge】〇様々な分野への探究心にあふれ、真理の追究や課題の解決に<mark>挑戦</mark>できる生徒 【Contribute】〇高い目標と強い意志をもち、地域・日本・国際社会の発展に<mark>貢献</mark>できる生徒



- ・6年間の系統立てた教育活動
- ・「探究的な学び」に基づく授業展開
- ・「個」に応じた学びの機会の充実
- ・互いに認め合い、高め合う生徒主体の学校行事

⊂Σアカデミア

【弛まぬ学ぶ力の育成】

- ・社会のトップリーダーや大学生との交流会
- 異年齢交流活動 ・キャリア教育講座
- ・職場見学・体験活動 ・留学活動の推進
- 創意工夫を凝らした学び(ICT活用、模擬高校入試の実施)

主体的・協働的に学ぶ態度

自ら考え、学ぶ力

○探究活動

【創造力、探究力の育成】

- <各年次におけるテーマ探究>
- 社会に目を向ける(1年)
- ・世界中の問いを見つける(2年)
- ・地域へのアクションを起こす(3年)
- ・自分の関心を深掘る(4年)
- ・知の探究を進路につなげる(5年)

「Σ」プロジェクト

「社会は変えられる」という自信とスキルを身に付ける

~共感とアクション~

○Σサイエンス 【科学的考察力の育成】

- 博物館見学、研究所訪問などの科学体験
- 先端分野にふれる科学出前講座
- 科学甲子園等への積極的な参加
- ・大学の公開講座への参加 ・医療系大学 との連携

科学的な見方・考え方 科学分野への興味・関心

΄ΟΣコミュニケーション

【論理力・発信力の育成】

- ・日本語、英語ディベート活動
- ・英語プレゼンテーションの機会の充実
- ・英語プレゼン研修(1年)、英語生活体験(2年) NZ短期留学(3年)、国際理解研修(4年)

論理的な思考・表現方法プレゼンテーション能力

・地域課題解決プロジェクトの実施(3年)

- グローバル、アントレプレナーシップ、 サイエンス、テクノロジーの4コースに分かれての基礎研究(4年)
- ・自らの進路や夢につながる個人研究(5年)
- ・ 各年次における発表の場を設定



自己肯定感の向上 進んで課題に挑戦する態度

【知識・技能の確実な定着】

- ・興味・関心を高め、深い学びを 実現する 55 分授業
- ・先取り学習(国・数・理・英)の実施
- ・複数教員配置による少人数授業や ティームティーチングの実施

【思考力・判断力・表現力の育成】

- ・「文科省 DX ハイスクール採択校」としての ICT 環境の充実
- ・各教科の授業におけるアウトプット の場の設定
- ・外国人教員を活用した英会話力の 人 向上

【豊かな心の育成】

- ・異年齢交流による学び合い
- ・キャリア教育の推進
- (希望進路の実現に向けた支援体制 の強化、医学コースの設置)
- ・教職員全体での生徒に関する迅速 な情報共有、相談体制

指導体制·支援体制